

私立白根おおぞら保育園

1 段ボールコンポストに挑戦！

令和5年5月30日（火曜）

白根おおぞら保育園で段ボールコンポストを使用した生ごみの堆肥化が始まりました。

この日は、連携園の市立古川保育園の園児も参加しました。園児は、思い思いの絵を書き、個性溢れる段ボールコンポストを作成しました。その後、野菜や果物の皮をミキサーで砕いて、段ボールコンポストに投入しました。

これから10日間かけて、生ごみを投入していき、その後、約3週間かけて分解させ、堆肥を作っていきます。



令和5年6月8日（木曜）

園児は家庭や給食から出る生ごみを毎日約10日間投入してくれました。

これから約1か月間熟成させるため、生ごみの投入は終了となります。



令和5年6月29日（木曜）

堆肥が完成しました！



2 生ごみからできた堆肥で野菜づくり

令和5年7月6日（木曜）

白根おおぞら保育園で、段ボールコンポストからできた堆肥を使って、野菜の種植えを行いました。この日も古川保育園の園児が参加してくれました。野菜は、芽キャベツ、空心菜、人参の3種類です。これから野菜づくりが始まります。



令和5年7月13日（木曜）

芽キャベツ、空心菜、にんじんの芽が出てきました。



令和5年7月27日（木曜）

芽キャベツ、空心菜、にんじん、ともに順調に育っています。これからも水やり、草取りをやっていきます。



3 野菜の収穫、収穫した野菜の食事

令和5年11月7日（火曜）

白根おおぞら保育園で野菜（にんじん、芽キャベツ、空心菜）の収穫をしました。この日も、古川保育園の園児が参加してくれました。園児が思い思いの形に包丁でカットした野菜は、お味噌汁に調理して食べました。この他、調理の際、食べられない傷んだ皮を再び段ボールコンポストに投入して、資源の循環を学び、SDGsの学びを終えた証明の修了証が手渡されました。

